

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2025年度 パフォーマンス向上会議情報(2026年1月14日(水)分)

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。
当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2026年1月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【瓦礫類一時保管エリアにおける協力企業作業員の負傷について】 協力企業作業員が、発電所構内瓦礫類一時保管エリアにおいてノッチタンク減容作業中に、ノッチタンク解体片を収納したコンテナ内から移動する際、踏み台を踏み外したことから転倒し負傷。 救急医療室で受診した後、医療機関で受診し、右下腿打撲、右腕打撲、右足下腿部の内出血と診断され、1日以上 の休業が必要と判断された。 なお、1月9日のみ休業し、1月13日から業務に復帰。 今後、再発防止対策を検討。	GⅡ	1月8日